

令和5年度 経済産業省の政策体系の施策に係る評価書

政策テーマ：4. ③新しい産業の創出や安全・安心な市場の環境整備を通じた社会課題解決
(政策体系：情報処理の促進並びにサービス・製造産業の発展(3/3))

商務・サービスグループ

政策評価実施時期

令和6年8月

学識経験を有する者の知見の活用に関する事項

第33回産業構造審議会総会
(令和6年8月1日)

政策テーマ：4. ③新しい産業の創出や安全・安心な市場の環境整備を通じた社会課題解決

(政策評価軸：情報処理の促進並びにサービス・製造産業の発展 (3/3))

商務・サービス審議官 南 亮

目標 (ミッションステートメント)

国内外の需要を喚起し新たな投資を促す好循環を生み出すため、
①新規サービスの創出・拡大 (ヘルスケア/医療・福祉/バイオ/エンターテインメント/教育/スポーツ分野でのデジタルの活用やスタートアップ育成・海外展開等)
②ビジネスインフラの整備 (安全・安心かつ利便性の高い決済、キャッシュレス、効率的な物流等)
③日本の特長を活かした商品・サービスの発展・輸出 (エンターテインメント、コンテンツ、ファッション、アート、地域製品の磨き上げや海外展開等)
④大阪・関西万博(「未来社会の実験場」とし、CN、デジタル、健康・医療等の分野で新しい技術・システムを実証し、世界に発信)
に注力し、同時に環境問題や健康増進、少子高齢化、人手不足、持続可能な発展と言った社会課題の解決に貢献する。

主要な目標

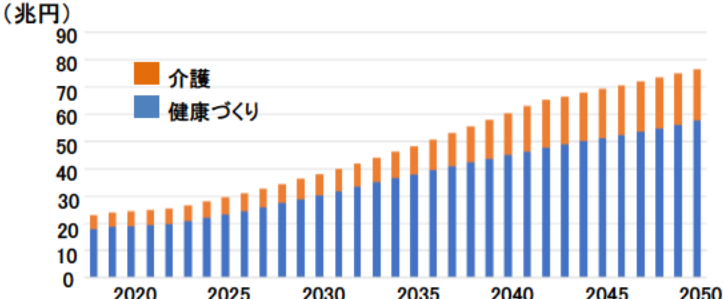
- 目標1：国内の公的保険外のヘルスケア・介護市場、2050年までに77兆円
- 目標2：バイオものづくりについて、2030年までに官民合わせて年間の投資規模を3兆円
- 目標3：2025年にキャッシュレス比率40%
- 目標4：全トラック輸送の車両について2030年度までに積載率44%
- 目標5：クールジャパン関連産業全体の海外展開、2033年までに50兆円
- 目標6：希望出生率1.8への寄与 ※「地域の包摂的成長」で掲げる目標
- 目標7：2025年の大阪・関西万博の円滑な開催

目標に対する評価と今後の対応

- ①新規サービスの創出・拡大： (ヘルスケア) 2023年7月に立上げたPHRの業界団体を中心に市場の拡大・ユースケース創出を推進。ビジネスケアラ対策として保険外介護の創出と利用促進。(医療) 革新的医療機器の米国展開に向けた支援。(バイオ) 「グリーンイノベーション基金 (R3年度補正、1767億円)」や「バイオものづくり革命推進基金 (R4年度補正、3000億円)」等を措置、引き続き研究開発・実証を推進。(教育) 多様なニーズに応える教育環境の実現を目指す。(少子化) 家事支援・ライフデザインサービスの普及促進。
- ②ビジネスインフラの整備： キャッシュレス推進に向けて競争環境の整備等を行う。クレジットカードの不正利用対策のため、「官民対策会議」を通じて、本人認証の導入等を促進。物流危機への対応として、荷主に対して物流効率化の取組を義務づける法律が今通常国会にて成立。今後、荷主業界への周知及び支援策を検討。
- ③日本の特長を活かした商品・サービスの発展・輸出： 海外現地拠点等を活用した戦略的海外展開の促進、国際水準の制作を実現する支援、クリエイターの育成等を行い、アート・デザイン・コンテンツ・スポーツ等の力を活かした他産業の高付加価値化を図る。
- ④大阪・関西万博： 2025年の万博では「未来社会の実験場」とし、CN、デジタル、健康・医療などの分野で新たな技術・システムを実証し世界に発信。具体的には、「基本方針」「アクションプラン」等を踏まえ、必要な対応を早急に実施。日本館、会場建設、海外パビリオンなどを着実に進める。

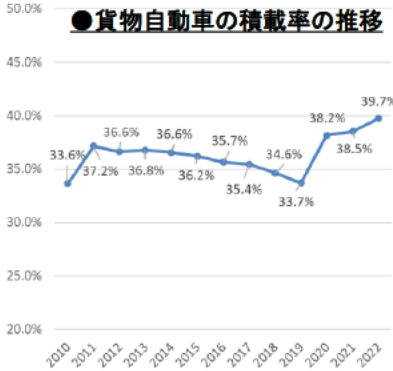
主要な目標及びその他目標の足元の動向

目標 1：国内の公的保険外のヘルスケア・介護市場、2050年までに77兆円



資料：経済産業省「令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業（国内外での健康経営の普及促進に係る調査）」に基づき経済産業省が作成

目標 4：全トラック輸送の車両について2030年度までに積載率44%



- 1 資料：自動車輸送統計年報（国土交通省総合政策局情報政策本部）
- 2 積載率＝輸送トンキロ／能力トンキロ
- 3 2020年度より、トンキロの調査方法及び集計方法が変更されたことから、「輸送トンキロ」及び「能力トンキロ」について、令和元年度以前の数値との連続性を保つため、接続係数により選定改定を行っている。

目標 3：2025年までにキャッシュレス決済比率40%



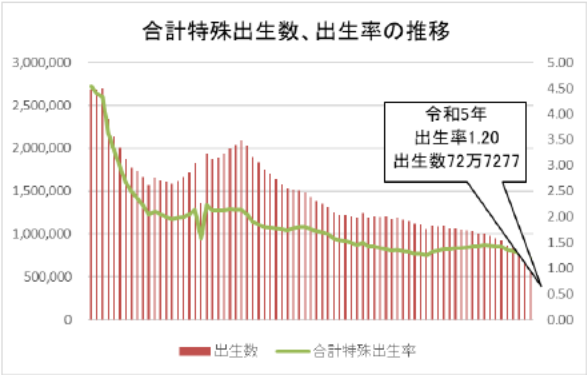
資料：各種公表データから経産省集計

目標 5：クールジャパン関連産業全体の海外展開、2033年までに50兆円（参考とした各分野の2022年/2023年の実績値）

	（参考）実績値
コンテンツの海外展開	（4.7 兆円（2022 年））
訪日外国人旅行消費額	（5.3 兆円（2023 年））
農林水産物・食品の輸出額	（1.5 兆円（2023 年））
主たる食品メーカーの海外売上	（3.5 兆円（2022 年））
ファッションの輸出	（0.9 兆円（2022 年））
主たるファッションメーカーの海外売上	（1.4 兆円（2022 年））
化粧品品の輸出	（0.8 兆円（2022 年））
主たる化粧品メーカーの海外売上	（1.1 兆円（2022 年））

資料：知財戦略本部新たな「クールジャパン戦略」p19
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/240604/siryou4.pdf>

目標 6：希望出生率1.8への寄与 ※「地域の包摂的成長」で掲げる目標



資料：厚生労働省「人口動態調査」

主な関連施策	推進体制（主担当課室）
ヘルスケア・医療機器産業の育成	ヘルスケア産業課、医療・福祉機器産業室
バイオものづくりと創薬エコシステムの育成	生物化学産業課
物流対策と小売りのデジタル化を推進	消費流通政策課・物流企画室
キャッシュレス導入を通じた消費者の利便性向上と企業の業務効率化の両立	キャッシュレス推進室
民間データの政策立案への活用（消費インテリジェンス）の追求・推進	消費経済企画室
クレジットカードをはじめとする商取引の安全・安心な環境を整備	商取引監督課
商品先物市場の健全な発展を推進	商品先物市場整備室
少子化対策に資するサービス産業の育成	サービス政策課
教育産業の育成	サービス政策課（教育産業室）
スポーツ産業の育成	サービス政策課（スポーツ産業室）
日本文化の海外展開を通じた海外需要の獲得	文化創造産業課
大阪・関西万博の円滑な開催に向けた取組を加速	博覧会推進室

関連する予算、税制等の全体像

【令和5年度補正予算】 ・約1,215億円 【令和6年度当初予算】 ・約298億円
